



2026年1月30日

各 位

上 場 会 社 名 TOYOイノベーション株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 田畑 禎章
 (コード番号 6210 東証スタンダード)
 問 合 せ 先 執行役員経営企画室長 酒井 雅人
 (TEL 078-942-2345)

特別損失（訴訟関連損失）の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月期第3四半期連結会計期間（2025年10月1日～2025年12月31日）において下記の通り特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2025年4月23日に公表しました通期連結業績予想を、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（訴訟関連損失）の計上について

当社は、2026年1月27日公表の「当社に対する訴訟の判決に関するお知らせ」のとおり、中国広東省において、医療器具メーカーの汕頭華爾怡医療器械有限公司より、2021年1月5日付売買契約の解除及び販売した製品の運送費、通関費等の返還を求める訴訟を提起され、2026年1月14日に裁判所（汕頭市金平区人民法院）よりその返還を命じる判決が言い渡されました。この結果、当第3四半期連結会計期間においてこれに伴う訴訟関連損失445百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 2026年3月期通期連結業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	300	400	150	7.33
今回修正予想(B)	30,000	300	400	△ 295	△ 14.41
増減額(B－A)	0	0	0	△ 445	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	27,024	△ 521	△ 427	△ 845	△ 41.18

3. 修正の理由

上記の特別損失（訴訟関連損失）の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を下回る見込みとなりました。この結果、通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上